学校番号	3015

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	３単位	年次	３年次
使用教科書	精選古典Ｂ（東京書籍出版）						
副教材等	体系古典文法 八訂版（数研出版）体系古典文法 準拠ノート 三訂版（数研出版） 解法古文単語 350（数研出版）最新国語頻出問題（文英堂） 新国語便覧（大修館書店） 三訂版 古典マーク完答 24 共通テスト対策問題全 24 問（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・1、2 年次での文法の学習を基礎に、長文の古文が読解できるようにしましょう。
・予習として、本文を音読した後、自分で現代語訳をしておきましょう。
・実際の入試問題を数多く解き、出題傾向を理解しましょう。
・課題は学力を定着させるためのものであり、真面目に取り組みましょう。

2　学習の到達目標

・古典としての古文と漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることができる。
・1,2 年生の時に学習した古文の基礎をもとに、中古文学を中心に作品の読解ができる。
・古文の世界を深く味わい日本文化を理解するとともに、大学入試に対応した学力をつける。

3　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	古典を読む楽しさを味わい、古典に親しむとともに、我が国の伝統と文化に対する関心を深めようとしている。			古文漢文を通してそれぞれのきまりを理解し、品詞や句型、修辞法などの知識を身につけ、正しく読む能力を身につける。	伝統的な言語文化および言葉の特徴やきまりなどの理解を深め、知識を身につけている。
評価方法	授業態度の観察 記述の点検 （ノート・問題集など）			記述の確認および分析 （ノート・プリント・問題練習など） 定期考査	授業態度の観察・記述の確認 （ノート・プリント・問題練習など） 定期考査・小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	古文編第2部	教材 『十訓抄』「成方といふ笛吹き」『紫式部日記』「うきたる世」『十六夜日記』「駿河路」 『源氏物語』「車争ひ」」 『和泉式部日記』「夢よりもはかなき世の中を」	○			◎	◎	a：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d：授業を通して、場面の展開や作者の表現を正しくとらえ、言わんとするところをつかみ読み深めている。 e：古文の読解に必要な文法・単語・敬語などを習得している。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト
	漢文編第2部	教材 『小説』「夜行逢鬼」『古詩』「桃夭」「飲酒」『文』「漁父辞」	○			○	◎	a：漢文の故事や歴史に興味を持ち、中国文化を日本文化に取り入れた過程を認識する。 d：漢文の句法、構文を理解し、正確に訓読する。 e：句法・漢字の読み・形式を理解する。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト
2学期	古文編第2部	教材 『源氏物語』「須磨の秋」「萩の上露」 『古今和歌集仮名序』「やまと歌は・六歌仙」 『俊頼髄脳』「鷹狩の歌」 『無名抄』「おもて歌のこと」 『落窪物語』「姫君の受難」	○			◎	◎	a：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d：授業を通して作者の表現を正しくとらえ、言わんとするところをつかみ読み深めている。 e：古文の読解に必要な文法・単語・敬語などを習得している。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト
	漢文編第2部	教材 『史記』「風蕭蕭事易水寒」 『小説』「桃花源記」	○			◎	○	a：漢文の故事や歴史に興味を持ち、中国文化を日本文化に取り入れた過程を認識する。 d：漢文の句法、構文を理解し、正確に訓読する。 e：句法・漢字の読み・形式を理解する。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト

3学期	古文編第2部	教材 『源氏物語玉の小櫛』「もののあはれの論」 『俳諧』「芭蕉」「去来抄」	○			◎	◎	a：文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、日記文学や和歌の基本を学ぶ。 d：授業を通して作者の表現を正しくとらえ、言わんとするところをつかみ読み深めている。 e：古文の読解に必要な文法・単語・敬語などを習得している。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト
	漢文編第2部	教材 『源氏物語玉の小櫛』「もののあはれの論」 『俳諧』「芭蕉」「去来抄」	○			○	○	a：漢文の故事や歴史に興味を持ち、中国文化を日本文化に取り入れた過程を認識する。 d：漢文の句法、構文を理解し、正確に訓読する。 e：句法・漢字の読み・形式を理解する。	a:行動の観察および記述の点検 d:定期テスト e:小テスト 定期テスト

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　d:読む能力　　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。